

令和7年分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は2兆1,656億円（対前年比0.4%の増加、比率ベース：3年ぶりの増加）、輸入総額は1兆3,726億円（同1.1%の増加、3年ぶりの増加）であった。

差引額は7,930億円（同0.7%の減少）の輸出超過で、2年連続の減少となった。

品目別では、輸出は「科学光学機器」、「写真用・映画用材料」などは減少したものの、「加熱用・冷却用機器」、「二輪自動車類」、「電気回路等の機器」などが増加した。

輸入は「液化天然ガス」、「有機化合物」などは減少したものの、「魚介類及び同調製品」、「重電機器」、「金属鉱及びくず」などが増加した。

地域別では、輸出は「EU」、「アメリカ」が増加、「アジア」は減少した。輸入は「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	2兆1,656億円	+0.4%	1兆3,726億円	+1.1%	7,930億円	▲0.7%
	3年ぶりの増加		3年ぶりの増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	加熱用・冷却用機器	600億円	+15.9%	輸 入	増加品目	(1)	魚介類及び同調製品	2,046億円	+10.1%
		(2)	二輪自動車類	2,181億円	+3.5%			(2)	重電機器	413億円	+66.4%
		(3)	電気回路等の機器	893億円	+6.7%			(3)	金属鉱及びくず	234億円	2.3倍
	減少品目	(1)	科学光学機器	1,230億円	▲23.0%		減少品目	(1)	液化天然ガス	1,069億円	▲7.5%
		(2)	写真用・映画用材料	488億円	▲16.0%			(2)	有機化合物	495億円	▲10.2%
		(3)	重電機器	711億円	▲8.1%			(3)	飼料	143億円	▲25.1%
	主要地域増減		EU、アメリカが増加、アジアは減少				主要地域増減		アジア、EUが増加、アメリカは減少		

（参考）ドルレートは、149.69円（前年比0.8%、1.28円の円高）であった。

（注）年間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
田子の浦港	100億円	▲13.9%	285億円	▲17.2%	▲185億円	▲18.9%
	2年ぶりの減少		3年連続の減少			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	写真用・映画用材料		49億円	+13.4%	輸 入	増加品目	(1)	パルプ		31億円	+85.7%
		(2)	糖類及び同調製品・はちみつ		4億円	+37.4%			(2)	有機化合物		50億円	+11.5%
		(3)	織物用糸及び繊維製品		90百万円	3.8倍			(3)	石炭		32億円	+13.1%
	減少品目	(1)	電気計測機器		88百万円	▲93.4%		減少品目	(1)	木材及びビコルク		—	全減
		(2)	精油・香料及び化粧品類		12億円	▲28.1%			(2)	無機化合物		—	全減
		(3)	金属鉱及びくず		19億円	▲17.0%			(3)	肥料		—	全減
	主要地域増減	アメリカ、アジア、EUが減少						主要地域増減	アメリカ、アジアが減少、EUは増加				

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
御前崎港	4,400億円	▲2.0%	594億円	2.4倍	3,805億円	▲10.2%
	3年ぶりの減少		2年連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	913億円	+36.5%	輸 入	増加品目	(1)	自動車	230億円	555倍
		(2)	電気計測機器	86億円	2.4倍			(2)	木材及びコルク	35億円	4.7倍
		(3)	無機化合物	146億円	+49.6%			(3)	金属製品	8億円	16倍
	減少品目	(1)	自動車	1,973億円	▲24.3%		減少品目	(1)	鉄鋼	88億円	▲7.9%
		(2)	楽器	309億円	▲13.7%			(2)	調製石油添加剤	40億円	▲13.3%
		(3)	非鉄金属	12億円	▲22.2%			(3)	有機化合物	14億円	▲17.3%
	主要地域増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加					主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少			

4. 静岡空港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
静岡空港	—	—	79百万円	84倍	▲79百万円	84倍
	実績なし		2年ぶりの増加			

			概 況 品 名			金 額		伸 率					概 況 品 名			金 額		伸 率	
輸 出	増加品目	(1)	—			—		—		輸 入	増加品目	(1)	特殊取扱品			79百万円		全増	
		(2)	—			—		—				(2)	—			—		—	
		(3)	—			—		—				(3)	—			—		—	
	減少品目	(1)	—			—		—		減少品目	(1)	雑製品			—		全減		
		(2)	—			—		—			(2)	—			—		—		
		(3)	—			—		—			(3)	—			—		—		
	主要地域増減		—							主要地域増減		アジアが増加							